

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
布袋地区

令和3年1月

愛知県江南市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
指標1	まちの賑わい満足度	%	15	21	18	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● なし	18	R2年11月	△	<p>鉄道高架化事業をはじめ関連する駅周辺の基盤整備は順調に進捗しているが、事後評価時と同様、駅周辺全体が整備途中の段階であることより人々の満足度は評価値とほぼ同数で改善が見られなかった。</p> <p>■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	現時点では工事中の箇所が多いため人々が集える滞在空間の確保ができていない。 今後、駅や駅前広場や公園、複合公共施設などの整備また道路整備による交通結節機能の向上を図ることで賑わいを創出していく。
指標2	防災エリア率	%	78	82	82	確定 見込み	● ●	○	あり なし	なし				<p>□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	事後評価において目標値を達成しているためフォローアップの必要はない指標と整理。 今後も引き続き狭い道路の解消などの整備を推進することにより防災エリアを拡大させ、地区内の安全性を向上させる。
指標3	建築促進数	件	261	423	510	確定 見込み	● ●	○	あり なし	なし				<p>□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	事後評価において目標値を達成しているためフォローアップの必要はない指標と整理。 今後も安心・安全な生活環境を確保していくことで街なか居住の推進や低未利用地の活用を図っていく。
指標4	道路整備の満足度	%	44	51	39	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● なし	52	R2年11月	○	<p>鉄道高架化事業の整備が進み令和2年度に踏切が除却され、地区内の都市計画道路や市道の連続性が形成され始め満足度は目標値を達成した。</p> <p>■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	地区内の道路整備はまだ途中段階ではあるが、本計画より駅西地区だけでなく駅東地区においても整備を行ったこと、また踏切が除却され駅東西の車や人の流れが円滑化されたことなどにより人々の満足度が飛躍的に向上する結果となった。今後も人や車が安心・安全に通行できるよう道路整備の効果を発現させていく。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
その他の数値指標1	布袋駅の乗降客数	人	2,982,424		3,233,033 (H30) 【参考】 3,207,081 (R1)】	確定 見込み	● ●					R2年11月		<p>R1数値データは当該年度末のコロナ禍の影響により微減したと考えられる。</p> <p>■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる</p>	鉄道高架化事業を始めとする駅周辺の基盤整備の進捗にあわせ確定値(H30数値データ)は増加したと評価する。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	安心・安全な交通結節機能の確保	整備済みの道路と連続性を図り、安心・安全な生活環境の向上を目指す道路整備を行いながら交通結節機能の確保を行っている。	鉄道高架化事業の進捗に合わせて関連する道路整備を実施している。地区内の整備も進み人々の道路整備の満足度が向上している。	鉄道高架化事業のスケジュールを考慮し計画的に道路整備を実施する。
	駅東地区の防災性のさらなる向上	布袋駅駅前広場とその地下に埋設する雨水貯留槽、また駅東地区における道路整備を行い地区内の防災性の向上を目指している。	令和2年度より雨水貯留槽の整備に着手した。また駅東地区の道路整備も実施しており駅東地区全体の整備を推進している。	計画的に基盤整備を実施し、地区の防災性を向上させる。
	住民主体のまちづくり活動の継続	まちづくりイベント等の継続や地域の自主性を尊重した支援を実施している。	コロナ禍の影響がありまちづくり活動に制限があったものの住民主体のまちづくり活動は継続して実施されている。	引き続き、まちづくり活動の支援を実施する。
	布袋駅のエスカレーター設置について	鉄道高架工事の進捗にあわせ、未着手のエスカレーターの整備を行い、移動の円滑化を図った。	令和2年度にエスカレーターの整備を実施し、高架駅の利用の利便性向上に寄与している。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	賑わいのある駅周辺のまちづくり	駅前広場や布袋駅東西をつなぐ都市計画道路、自転車・歩行者専用道路や布袋駅のエスカレーター整備などによって交通結節機能の向上を図るとともに、図書機能、子育て支援機能、交流機能を民間施設と一体となった布袋駅東複合公共施設に集約・再配置することで駅周辺の賑わいの創出を目指している。	令和2年度は、布袋駅東複合公共施設の整備に着手し、賑わいの創出に向け取り組み始めている。	布袋駅東複合公共施設や駅前広場を始め人々が集えるような滞在空間を確保していく。
	安全で便利に活動できるまちづくり	ゲリラ豪雨などに対応する雨水貯留槽や布袋駅のエスカレーターを整備するだけでなく、歩車分離を図る道路や自転車・歩行者専用道路、都市機能を集約した布袋駅東複合公共施設を整備することで、住民だけでなく、布袋駅周辺を訪れる人なども安全で便利に活動できるまちづくりを目指している。	事後評価時に比べ、人々の安全性・利便性の満足度が向上している。	計画的に基盤整備を実施し、安全で便利なまちづくりを行う。
	鉄道高架の推進と市民の交流・活動の拠点づくり	鉄道高架化事業を推進し、その進捗に併せて駅前広場や公園、図書館や交流スペースを併設する布袋駅東複合公共施設などの整備により布袋駅を中心とした交流・活動の拠点づくりを実施している。	上下線とも高架が完了した鉄道高架化事業により、布袋駅東西の地区の分断が解消された。(鉄道による分断の解消)	布袋駅東西の地区が一体化したまちを意識し、魅力ある拠点整備に取り組む。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
なし			